癌化学療法プロトコール申請用紙

委員長	登録者	登録監査
印	印	印

登録番号　C-25

申請日　2016/10/07

申請科　外科

日常診療(ガイドライン)	○
自主研究(JCOGなど)	
製造販売後臨床試験	
治験	
倫理委員会承認済み	

癌腫・疾患	大腸癌
対象	進行・再発
療法名_略号など	FOLFIRI＋ラムシルマブ療法

1クールの日数	14日
通常のクール数	規定なし
クール間の休薬日数	13日

	薬品名 （抗癌剤 のみ）	規格単位	成分名	略名	投与量 単位	day 1	day 2	day ～	day 14
注	ラムシルマブ	100mg10mL、500mg50mL	ラムシルマブ	(RAM)	8 mg/kg	↓			
注	イリノテカン	40mg2mL、100mg5mL	イリノテカン	(CPT-11)	150 mg/m2	↓			
注	レボホリナート	25mg、100mg	レボホリナート	(I-LV)	200 mg/m2	↓			
注	5フルオロウラシル	250mg5mL、1000mg20mL	5フルオロウラシル	(5－FU)	dir 400 mg/m2	↓			
注	5フルオロウラシル	250mg5mL、1000mg20mL	5フルオロウラシル	(5－FU)	cir 2400 mg/m2	↓	↓		

内服支持薬　アプレピタント(d1:125mg、d2:80mg、d3:80mg)□1×、デカドロン錠4mg2×(d2－3)

投与手順

《主 管》

投与日	処方番号	薬品名	投与量	単位	手技	時間	コメント
第1日目							
	①	生理食塩液(100mL)	100 mL				
							ルートキープ
	⑤	5%ブドウ糖液	250 mL			120分	
		レボホリナート	200 mg/m2				
	⑥	5%ブドウ糖液	100 mL			15分	
		5FU	400 mg/m2				
	⑦	5%ブドウ糖液	適量				
		5FU	2400 mg/m2			46時間	
							インフューザーの場合は230mLで調製
							その他は500mLで調製
	⑧	生理食塩液(100mL)	100 mL				
							ルートフラッシュ

←

《側 管》

投与日	処方番号	薬品名	投与量	単位	手技	時間	コメント
第1日目							
	②	アロキシバッグ0.75mg	0．75 mg			30分	
		デカドロン	4.95 mg				
		ポララミン	1 A				
	③	生理食塩液	250 mL			60分	
		ラムシルマブ	8 mg/kg				
					インラインフィルターを使用		
	④	生理食塩液	100 mL				
					過敏反応の観察期間:最初の2コースは必須		
					2コース目以降はルートフラッシュ用		
	⑤	5%ブドウ糖液	250 mL			120分	
		イリノテカン	150 mg／m2				
					主管⑤と同時に投与		
					レボホリナートと同時投与		